

# 加藤のコラム

第7号（2015年7月）

モエシ沼と言えば、イサム・ノグチ。あるいは噴水パフォーマンス。そして花火大会などなど。

しかし、まだ忘れてはならないものがあります。それは**ママチャリ4時間耐久レース**。

昨年の大会にも、ゆい・おがるチームで出場しましたが、今年はチーム名を「ゆい・おがる10周年」として、しかも2チームエントリーいたしました。出場チーム数は成人の部で238チーム。

1周3.5kmのコースをたすきをつなぎながらひたすら走るわけですが（一人何回走ってもよい）、かなり足にきます。昨年も出ましたけれど、この年齢になると1年でまたさらに加齢による衰えを痛切に感じますね。走り出してすぐに「出なきゃよかった」と後悔しました（実際に声に出ました）。

本格的なチームから仮装チームまでそれぞれの参加目的はいろいろです。我がチームは、そりゃもう「10周年」のささやかなアピールが目的でございます。

ちなみに順位ですが、このような結果でした（左端の数字が順位。その隣の数字はゼッケン番号）。



103	167	サッポロクラシック
104	37	池田煖房工業ダンボーワン
105	84	ゆい・おがる10周年B
106	257	手稲溪仁会病院 インカクラブB
107	70	三菱心そろう労働組合ファイター
145	198	ノーステクノロジー
146	111	箱田★ボンバイエ
147	255	チームきねこ
148	89	ゆい・おがる10周年A
149	127	ケ☆セラ☆セラ
150	45	住まいのおたすけ隊 末廣屋電機 今年はやります!!!



走ってすぐに後悔したはずなのに、へろへろの鈍足だったのに、終わったときには「また来年も出るぞ」と口が滑っていました。

来年のチーム名は「ゆい・おがる11周年」あたりでいきましょうか。宣伝効果は疑問ですが、ゼロではありませんから。

文責：加藤 潔